

# 常任委員会

## 報告

### 教育経済 常任委員会

委員長 長島 正一



#### 一般会計補正予算

農業法人を支援する

##### 畜産臨時管理費 181万円(全額県補助金)

がんばる島農林総合整備事業で、下来島地内の農業法人へ四輪駆動ショベル導入を支援する。

##### 頓原公民館の備品購入 410万円

工事費予算を減額し、施設費を追加する。工事への影響を懸念する質疑があったが、影響ない旨の答弁があった。

農業基盤整備の促進を図る

##### 農業基盤整備事業費 1,001万円

遅れていた水田の基盤整備を進める。現在施工しているものに加え、口小田、花栗工区を追加する。

住民の安全確保を図る

##### 公共土木施設災害普及費 200万円

9月の国の査定時に認められなかった舗装復旧延長やガードレールを町費で設置する。

#### 請願審査

##### 審査結果 繼続審査

理由:株式会社奥出雲町仁多堆肥センターやJA島根安来堆肥センターを視察。

どちらも管理体制(5~6人)が構築され、良質堆肥製造や販売等に経営努力が行われている。また、地域農業にとって重要な役割を果たしている。

こうした事から、この請願に対する結論を出すためには、JA雲南地区本部の製造・販売に関する基本的考え方を聞く必要があり、継続審査とした。

## 議会全員協議会の議題

### 10月14日

①琴引マウンテンエンデューロ開催にかかる立木伐採の経過報告

### 11月10日

①赤名小学校の大規模改修工事の説明

②J E T プログラム動画コンテスト入賞の報告

### 11月28日

①飯南町総合交流ターミナル等の指定管理の説明

#### 公の施設(飯南町農産物加工施設)の指定管理者の指定

農産物加工会社「miel」設立準備会を指定管理者として指定。

・代表者 安部大翼氏

・指定管理料222万円

・業務内容

パン加工を核に本町の野菜等の資源を活用して、農産物加工を行い、六次産業化等を推進することが期待されている。

主な販売先は、町内産直市等。

行政が十分なサポートをするよう意見した。

#### 簡易水道事業補正予算

早期の完成を

##### 施設整備費 1億1,940万円(財源変更)

佐見地区の水道整備事業。国の2次補正による財源変更で、中山間総合整備事業から中山間地域所得向上支援事業に変更し事業を行う。

早期の完成を求めた。

#### その他

##### 飯南町交流物産館しまねi(あい)まるシェ

年間販売金額が約3,000万円と、厳しい状況が続いている。生産振興と共にイベント企画等の販売促進を促した。

マネージャーを置き、イベントの開催等の企画を行っているとの答弁があった。

堆肥センター(安来市)の視察

#### 一般会計補正予算

##### 〈歳入〉

寄付金を有意義に

##### 指定寄付金 250万円

寄付金300万円のうち、250万円が予算化され、児童福祉施設の保育環境改善50万円と病院事業の無停電電源施設200万円にあてる。

##### 〈歳出〉

保育環境の改善を図る

##### 児童福祉施設費 401万円

赤名保育所乳児室トイレ・手洗い場の改修工事費で、乳幼児の保育環境改善を図るものである。

施設が老朽化しており、今後のあり方を検討するよう求めた。



町有地の視察

##### 〈歳出〉

こどもの健全な成長のために

##### 母子父子福祉費 526万円

こども医療費の増加にともなう増額予算である。財源は、過疎地域自立促進特別事業債をあてる予定との報告があった。

簡易バス待合所を設置

##### 地域交通対策費 134万円

赤名バス停(旧さんのあ前)に簡易バス待合所を設置する事業費である。積雪を考慮した施設とするよう求めた。

繰上償還に計上

##### 元金、利子 4,500万円

4,500万円余の繰上償還予算が計上されている。これにより、平成28年度末の実質公債費比率は10.7%の見込みである。

健全化への努力の一方で、地域発展のための事業へ投資を求めた。